

平成25年度 花園幼稚園 自己評価結果書

I 本園の教育目標

教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ●未来に伸びゆくこころ 体験活動を豊富にさせ、子どもの持っている能力に期待し大きく育てる ●心とからだの健康 豊かな感性を養うと共に健康な身体を育み育てる ●地域の実態に即応した教育をめざして 家庭が子どもによせる期待感や願いを保育に生かし育み育てる
基本目標	<ul style="list-style-type: none"> ●みんなと仲良くできる子(豊かな人間) ●自分のことは自分でできる子(自主・自立の育成) ●考えたり工夫できる子(能力の育成・特性の伸長) ●ものごとに感謝できる子(情緒の発達) ●元氣よく遊べる子(健康)

II 平成25年度の評価項目と評価

分野	項目	自己評価	学校評価
園運営	保育活動や園行事へ保護者や地域の人々の参加が図られている	A	A
	家庭や地域へ適切に情報を発信している(HPや学校との連携等)	A	A
	家庭と連携した防災・防犯・交通安全等の安全教育や訓練が行われている	A	A
教師の 努力目標	一人ひとりを見つめ、愛情を持ってより確かな教育を目指す	A	A
	豊かな心と、よりたくましい人間性を育てるために努める	B	A
	豊かな感受性を持つ	B	A
	子どもの立場にたって、子どもと話したり遊ぶことができている	B	A
	やさしさ、きびしさ、はげましのある教育に努める	A	A
	積極的に遊びに参加し、元気に遊ぶ	B	A
園児の 具体目標	集団生活に慣れ、ルールを守り基本的な生活習慣を身につける	B	A
	どんなことも、さいごまでやり遂げ、みんなで達成感をあじわう	B	A
	集団での遊びに喜びを感じ、安全に遊ぶ	B	A
	思いやりのある心、命の大切さを知る	B	A
	さまざまな経験をし、豊かな心を持っている	B	A
	教師、友だちらと感動を常に共感している	B	A

A: 良くできている B: できている C: あまりできていない D: できていない

III 学校評価委員による意見 < 評価委員 : 学識経験者3名, 元保護者(元PTA会長)2名, 現PTA会長1名 >

- ・子どもたち一人ひとりの自主性を見つめ、責任感の芽生えを促してほしい。
- ・子ども一人ひとりの良い所を伸ばしてあげてほしい。
- ・思いやりや、行動に現れる言葉遣いやあいさつ、人とのかかわり方等生活に密着したものに目を向けていく必要がある。
- ・バスのマナーや園での歩行練習で学んだ事を家庭でも協力して取り組んでほしい。
- ・安全面は現在の子ども達の状況を十分理解して取り組む必要がある。
- ・安全対策、安全管理に対しては、全職員で点検・確認してほしい。
- ・花園幼稚園はたくさんの行事があり、子ども達の成長を感じさせてくれる。それを見て保護者も少しずつ「母親」になっていけるのだと思う。
- ・子どもたちが育っている姿も、もっと園から保護者に知らせてくれると安心できる。
- ・生活習慣は家庭との連携が必要。
- ・他園の様子を見るのも刺激となる。
- ・先生方の連携は、子どもたちのためにとっても大切。たくさん話し合い、よりよい保育をしてほしい。
- ・子育て支援活動として、もっと園を開放する機会を作ると良い。子どもを抱え、不安やとまどいを持つ母親はとても多い。

IV 園の反省・改善点

- ・子ども一人ひとりとのコミュニケーションをさらにはかり、楽しく保育をすすめていく。
- ・家庭との連携を大切にし、園と家庭で協力していけるようにしていく。
- ・安全対策をより強化し、全職員が理解し、子どもたちを導いていく。
- ・先生方の連携をはかり、よりよい保育をめざす。
- ・子育て支援活動の反省をもとに、親子で安心して楽しくあそべる場を提供し、未就園児ともコミュニケーションをとっていく。

V 財務状況

公認会計士監査により、計算書類は、学校法人会計基準(昭和46年文部省令第18号)に準じて、平成25年度の経営状況及び財政状況の全ての重要な点において適正に表示していると認められて